## 令和6年度

授業シラバス・年間指導計画

理科, 理数 (1年)

#### 令和6年度 岡山県立倉敷天城高等学校 普通科 | 年 シラバス

教科名	科目名(校内名称)	単位数	教 材
理科	物理基礎(物理基礎)	2	教科書:物理基礎 [数研出版] 副教材:リード Light ノート物理基礎 [数研出版]

#### 学習の ねらい

物体の運動と様々なエネルギーに関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、物体の運動と様々なエネルギーを科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (I) 日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するととも に、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察,実験などを行い,科学的に探究する力を養う。
- (3) 物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

#### 授業形態 アドバイス など

高校生になり、本格的な科学への第一歩の時期です。できない、わからないは当たり前です。授業を理解することは大事ですが、この一年間でわからないことへの自分なりの対処の仕方を身につけましょう。 どんな些細なことでもかまいません、わからないこと、疑問に思ったことがあれば先生に質問してみてください。

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	日常生活や社会との関連を図	物体の運動と様々なエネルギ	物体の運動と様々なエネルギ
	りながら,物体の運動と様々な	ーから問題を見いだし,見通し	- に主体的に関わり、見通しを
評 価	エネルギーについての基本的	をもって観察,実験などを行	もったり振り返ったりするな
の基	な概念や原理・法則などを理解	い,得られた結果を分析して解	ど,科学的に探究しようとして
の基本的な考え方	しているとともに, 科学的に探	釈し,表現するなど,科学的に	いる。
な考	究するために必要な観察, 実験	探究している。	
え 方	などに関する基本操作や記録		
	などの基本的な技能を身に付		
	けている。		-
育てたい生徒像	知識及び技能	思考力 判断力 表現力	学びに向かう力
(資質・能力) との関連	教養力	協働力	生きる力
	・定期考査	・定期考査	・課題の提出
	・実験レポート	・実験レポートの考察	・振り返りシート
主な 評価方法	・小テスト	・グループワークでの発言	・授業中のグループでの話し合
2 1 miles 12 124	・実験器具を用いた測定		の様子
	・授業中の発問		・実験に取り組む態度
			2

学期	学習内容	学習の到達目標			
子州	( ): 教科書内の項目	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
前	(1) 物体の運動とエネルギー	物体の運動とエネルギ	物体の運動とエネルギ	物体の運動とエネルキ	
期	(運動の表し方)	-について,日常生活や	ーについて, 観察, 実験な	ーに主体的に関わり,見	
	(様々な力とその働き)	社会と関連付けながら,	ど通して探究し,運動の	通しをもったり振り返っ	
	(力学的エネルギー)	運動の表し方,様々なカ	表し方,様々な力とその	たりするなど、科学的に	
		とその働き,力学的エネ	働き,力学的エネルギー	探究しようとしている。	
		ルギーを理解していると	における規則性や関係性	-1	
		ともに、それらの観察、実	を見いだして表現してい		
	e e	験などに関する技能を身	る。		
,		に付けている。			
			5		
後期	(2) 様々な物理現象とエネル	様々な物理現象とエネ	様々な物理現象とエネ	様々な物理現象とエネ	
剏	ギーの利用	ルギーの利用を日常生活	ルギーの利用について,	ルギーの利用に主体的に	
	(波)	や社会と関連付けなが	観察,実験など通して探	関わり,見通しをもった	
	(熱)	ら,波,熱,電気,エネル	究し,波,熱,電気,エネ	り振り返ったりするな	
	(電気)	ギーとその利用,物理学	ルギーとその利用におけ	ど,科学的に探究しよう	
	(エネルギーとその利用)	が拓く世界を理解してい	る規則性や関係性を見い	としている。	
	(物理学が拓く世界)	るとともに,それらの観	だして表現している。		
		察,実験などに関する技			
		能を身に付けている。			
		-			
		_ = 1 *			
/#E ##					
備考					

#### 令和6年度 岡山県立倉敷天城高等学校 理数科 | 年 シラバス

教科名	科目名(校内名称)	単位数	教 材
理数	理数物理(理数物理)	2	教科書:物理基礎 [数研出版] 副教材:リード Light ノート物理基礎 [数研出版]

#### 学習の ねらい

物理的な事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 物理学における基本的な概念,原理・法則などについての系統的な理解を深め,科学的に探究する ために必要な知識や技能を身に付けるようにする。
- (2) 物理的な事物・現象に関して、観察、実験などを行い科学的に探究する力を養う。
- (3) 自然に対する関心を高め、事物・現象を科学的に探究しようとする態度を養う。

#### 授業形態 アドバイス など

高校生になり、本格的な科学への第一歩の時期です。できない、わからないは当たり前です。授業を理解することは大事ですが、この一年間でわからないことへの自分なりの対処の仕方を身につけましょう。 どんな些細なことでもかまいません、わからないこと、疑問に思ったことがあれば先生に質問してみてください。

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	物理における基本的な概念,原	物理学的な事物・現象から問題	自然に対する関心を高め,見通
評 価	理・法則などについて系統的に理	を見いだし,見通しをもって観察,	しをもったり振り返ったりするな
の ***	解しているとともに, 科学的に探	実験などを行い,得られた結果を	ど,事物・現象を科学的に探究し
本的	究するために必要な知識や技能を	分析して解釈し,表現するなど,	ようとしている。
吹な者	身に付けている。	科学的に探究している。	
の基本的な考え方			
<i>1</i> 3			
	知識及び技能	思考力	学びに向かう力
育てたい生徒像	教養力	判断力	生きる力
(資質・能力) との関連		表現力	
		協働力	÷
			4:
	・定期考査	・定期考査	・課題の提出
	・実験レポート	・実験レポートの考察	・振り返りシート
主な	・小テスト	・グループワークでの発言	・授業中のグループでの話し合い
評価方法	・実験器具を用いた測定		の様子
	・授業中の発問		・実験に取り組む態度

学期	学習内容	学習の到達目標			
-2.301	( ):教科書内の項目	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
前期	(I) カと運動	日常生活や社会と関連	運動の表し方,様々な	力と運動について,主	
307	(運動の表し方)	付けながら,運動の表し	力とその働き,力学的エ	体的に関わり,見通しる	
	(様々な力とその働き)	方,様々な力とその働き,	ネルギー, 熱について, 観	もったり振り返ったりす	
	(力学的エネルギー)	力学的エネルギー, 熱を	察,実験など通して探究	るなど,科学的に探究し	
	(熱)	理解しているとともに,	し,規則性や関係性を見	ようとしている。	
		それらの観察,実験など	いだして表現している。		
		に関する技能を身に付け			
		ている。			
				-	
	(2) 波	波について、日常生活	観察,実験など通して	波について,主体的に	
	(波)	や社会と関連付けながら	波について探究し,規則	関わり,見通しをもった	
		理解しているとともに,	性や関係性を見いだして	り振り返ったりするな	
	H 2 19	それらの観察,実験など	表現している	ど, 科学的に探究しよ <sup>^</sup>	
		に関する技能を身に付け		としている。	
		ている。			
後	(3)電気と磁気	電気と磁気について,	電気と磁気について、	電気と磁気に主体的に	
期	(電気)		観察,実験など通して探		
	3%		究し, 電気, エネル		
			ギーとその利用における		
			規則性や関係性を見いだ		
		それらの観察,実験など	して表現している。		
		に関する技能を身に付け			
	8	ている。			
	  (4)原子	原子について、日常生	観察,実験など通して	原子に主体的に関す	
	(エネルギーとその利用)	活や社会と関連付けなが	探究し,原子における規	り,見通しをもったり打	
	(物理学が拓く世界)	ら,物理学が拓く世界に	則性や関係性を見いだし	り返ったりするなど,和	
		ついて理解しているとと	て表現している。	   学的に探究しようとし <sup>-</sup>	
		もに、それらの観察、実験		いる。	
		などに関する技能を身に			
		付けている。			
				A	
				V	
供本					
構考					

#### 令和6年度 岡山県立倉敷天城高等学校 普通科 | 年 シラバス

教科名	科目名(校内名称)	単位数	教 材
理科	化学基礎(化学基礎)	1	教科書:化学基礎 [数研出版] 副教材:セミナー化学基礎 [第一学習社]

学習の ねらい 物質とその変化に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを 通して、物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指 す。

- (I) 日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察, 実験などを行い, 科学的に探究する力を養う。
- (3) 物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

授業形態:クラス単位での一斉授業です。
アドバイスなど:授業には、教科書、副教材(セミナー化学基礎)を持参すること。
①予習…教科書をよく読み、授業プリントをもとに前回の授業の見直しをする。
②授業中…授業をよく聞き、内容をプリントやノートにまとめて理解するとともに、復習に活用できるようにする。
など
③復習…学習した内容に対応した問題(セミナー化学基礎)を解く。
④考査を受けるまでにしておくこと…セミナー化学基礎の問題をすべて解くことができるように努力をする。
※ 実験にあたっては、注意をよく聞いて積極的に活動するように心がける。

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	日常生活や社会との関連を図り	物質とその変化から問題を見い	物質とその変化に主体的に関わ
評	ながら,物質とその変化について	だし,見通しをもって観察,実験	り,見通しをもったり振り返った
価	の基本的な概念や原理・法則など	などを行い,得られた結果を分析	りするなど,科学的に探究しよう
の基本的な考え方	を理解しているとともに, 科学的	して解釈し,表現するなど,科学	としている。
的 な	に探究するために必要な観察, 実	的に探究している。	
考 え	験などに関する基本操作や記録な		
方	どの基本的な技能を身に付けてい		
	3.		
育てたい生徒像	知識及び技能	思考力 判断力 表現力	学びに向かう力
(資質・能力) との関連	教養力	協働力 科学的問題解決能力	生きる力 豊かな人間性
	定期考査	定期考査	課題の提出
   主な	実験操作・結果	実験操作・結果	単元ごとの振り返りシート
評価方法	実験報告書	実験報告書	
	小テスト	実験結果・考察の発表	

学期	学習内容	学習の到達目標			
丁州	( ):教科書内の項目	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
前期	(1)化学と人間生活	化学と人間生活につい	身近な物質や元素につ	化学と人間生活に主体	
797	(化学の特徴)	て, 化学と物質を理解し	いて, 観察, 実験などを通	的に関わり、見通しをも	
	(物質の構成)	ているとともに, それら	して探究し,科学的に考	ったり振り返ったりする	
- 11		の観察,実験などに関す	察し,表現している。	など,科学的に探究し。	
		る技能を身に付けてい		うとしている。	
		る。			
			4 4 4		
	(2)物質の構成	物質の構成粒子につい	物質の構成について,観	- 化学と人間生活に主(	
	(物質の構成粒子)	て,原子の構造,電子配置	察,実験などを通して探	・ 的に関わり、見通しを:	
	 (粒子の結合)		究し,物質の構成におけ	9	
			る規則性や関係性を見い		
			だして表現している。	3	
		どを通して、イオンとイ		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
		オン結合、分子と共有結			
		合、金属と金属結合を理			
		解しているとともに、そ			
		れらの観察,実験などに			
		関する技能を身に付けて			
		いる。			
		9			
後	(3) 物質の変化とその利用	物質量と化学反応式に	物質量と化学反応式に	物質量と化学反応式に	
期	(物質量と化学反応式)	ついて,物質量,化学反応	ついて, 観察, 実験などを	主体的に関わり,見通	
		式の基本的な概念や原	通して探究し,物質の変	をもったり振り返った	
		理・法則などを理解して	化における規則性や関係	するなど、科学的に探察	
		いるとともに、科学的に	性を見いだして表現して	しようとしている。	
		探究するために必要な観	いる。		
		  察,実験などに関する基			
		本操作や記録などの基本			
		的な技能を身に付けてい			
		3.			
備考	(3) 物質の変化とその利用	酸と塩基の反応 以降は,	2年次の化学基礎で学習し	ます。	

#### 令和6年度 岡山県立倉敷天城高等学校 理数科 | 年 シラバス

教科名	科目名(校内名称)	単位数	教 材
理数	理数化学(理数化学)	2	教科書:化学基礎 [数研出版] 副教材:セミナー化学基礎 [第一学習社]

# 化学的な事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成する。 (1) 化学における基本的な概念、原理・法則などについての系統的な理解を深め、科学的に探究するために必要な知識や技能を身に付けるようにする。 (2) 化学的な事物・現象に関して、観察、実験などを行い科学的に探究する力を養う。 (3) 自然に対する関心を高め、事物・現象を科学的に探究しようとする態度を養う。

授業形態:クラス単位での一斉授業です。
アドバイスなど:授業には,教科書,副教材(セミナー化学基礎)を持参すること。
①予習…教科書をよく読み,授業プリントをもとに前回の授業の見直しをする。
②授業中…授業をよく聞き,内容をプリントやノートにまとめて理解するとともに,復習に活用できるよ
うにする。
③復習…学習した内容に対応した問題(セミナー化学基礎)を解く。
④考査を受けるまでにしておくこと…セミナー化学基礎の問題をすべて解くことができるように努力を
する。
※ 実験にあたっては,注意をよく聞いて積極的に活動するように心がける。

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	化学における基本的な概念,原	化学的な事物・現象から問題を	自然に対する関心を高め、見通
評 価	理・法則などについて系統的に理	見いだし,見通しをもって観察,	しをもったり振り返ったりするな
一の基本的な考え方	解しているとともに, 科学的に探	実験などを行い,得られた結果を	ど,事物・現象を科学的に探究し
	究するために必要な知識や技能を	: - 分析して解釈し,表現するなど,	ようとしている。
	身に付けている。	   科学的に探究している。	
考え			
Ъ			
	知識及び技能	思考力 科学的問題解決能力	学びに向かう力
育てたい生徒像	教養力	判断力	生きる力
(資質・能力) との関連		表現力	豊かな人間性
		協働力	
	定期考查	定期考査	課題の提出
主な	実験操作・結果	実験操作・結果	単元ごとの振り返りシート
評価方法	実験報告書	実験報告書	
	小テスト	実験結果・考察の発表	

学期	学習内容	学習の到達目標				
- 一	( ): 教科書内の項目	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度				
前期	(1)化学と人間生活	化学と人間生活につい	身近な物質や元素につ	化学と人間生活に主体		
<i>#</i> 11	(化学の特徴)	て、化学と物質を理解し	いて, 観察, 実験などを通	的に関わり,見通しをも		
	(物質の構成)	ているとともに, それら	して探究し,科学的に考	ったり振り返ったりする		
		の観察,実験などに関す	察し,表現している。	: など,科学的に探究し。		
		る技能を身に付けてい		うとしている。		
		る。		-		
	(2) 物質の構成	物質の構成粒子につい	物質の構成について,観	化学と人間生活に主作		
	(物質の構成粒子)	て,原子の構造,電子配置	察,実験などを通して探	・ 的に関わり,見通しを:		
	(粒子の結合)	と周期表を理解してい	: 究し,物質の構成におけ	ったり振り返ったりす		
		る。また、物質と化学結合	る規則性や関係性を見い	など,科学的に探究し、		
			だして表現している。	:		
		  どを通して, イオンとイ				
		オン結合,分子と共有結				
		合, 金属と金属結合を理				
		解しているとともに,そ	±			
		れらの観察,実験などに				
		関する技能を身に付けて				
		いる。				
経	(3)物質の変化とその利用	物質量と化学反応式	物質の変化とその利用	: 物質の恋化とその利		
後期	(物質量と化学反応式)		について、観察、実験など	1		
	(酸と塩基の反応)		を通して探究し、物質の	1		
	(酸化還元反応)		変化における規則性や関			
	(2/15/2/2/2/		係性を見いだして表現し			
		念や原理・法則などを理				
		解しているとともに, そ				
		れらの観察、実験などに				
		関する技能を身に付けて				
:4		いる。				
		V -30		(5		
	(化学反応とエネルギー	<b>ル</b> 学反応とエネルゼー	物質の変化について,			
	(電池・電気分解))		観察、実験などを通して			
	(470 4707)		探究し、化学反応とエネ			
			ルギーにおける規則性や			
			ルギーにおりる成別性や 関係性を見いだして表現			
		する技能を身に付けてい		2		
		9 <b>5</b> 奴 能 と 身 に 刊 り ( い る 。	O ( 1, 2°			
- 精考	化学反応とエネルギー(電池	3・電気分解)は,「化学」「	で扱う内容です。			

#### 令和6年度 岡山県立倉敷天城高等学校 普通科 | 年 シラバス

教科名	科目名(校内名称)	単位数	教 材
理科	生物基礎(生物基礎)	1	教科書:生物基礎 [数研出版] 副教材:リード Light ノート生物基礎 [数研出版]

#### 学習の ねらい

生物や生物現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察, 実験などを行い, 科学的に探究する力を養う。
- (3) 生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

#### 授業形態 アドバイス など

授業形態:クラス単位での一斉授業です。

アドバイスなど:授業には、教科書、副教材(リード Light ノート生物基礎)を持参すること。

①予習…教科書をよく読み、授業プリントをもとに前回の授業の見直しをする。

- ②授業中…授業をよく聞き、内容をプリントやノートにまとめ理解するとともに、復習に活用できるようにする。
- ③復習…学習した内容に対応した問題(リード Light ノート生物基礎)を解く。
- ④考査を受けるまでにしておくこと…新編アクセス生物基礎の問題をすべて解くことができるように努力 をする。
- ※ 実験にあたっては、注意をよく聴いた上で操作の目的を考えて積極的に活動するように心がける。

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	日常生活や社会との関連を図り	生物や生物現象から問題を見い	生物や生物現象に主体的に関わ
	ながら,生物や生物現象について	だし,見通しをもって観察,実験	り,見通しをもったり振り返った
価の	の基本的な概念や原理・法則など	などを行い,得られた結果を分析	りするなど,科学的に探究しよう
基本	を理解しているとともに, 科学的	して解釈し,表現するなど,科学	としている。
的 な	に探究するために必要な観察,実	的に探究している。	
評価の基本的な考え方	験などに関する基本操作や記録な	- A-	
方	どの基本的な技能を身に付けてい		31
	る。		
育てたい生徒像	知識及び技能	思考力 判断力 表現力	学びに向かう力
(資質・能力) との関連	教養力	協働力 科学的問題解決能力	生きる力 豊かな人間性
	考査	定期考査	課題の提出
主な	実験操作・結果	実験操作・結果	単元ごとの振り返りシート
評価方法	実験レポート	実験レポート	実験に取り組む態度
	小テスト	実験結果・考察の発表	

₩#n	学習内容	学習の到達目標				
学期	( ): 教科書内の項目	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度				
煎	(1)生命の探求	探究の進め方を理解し	顕微鏡を用いた観察,	生物や生物現象に主体		
期		ているとともに, 観察, 実	実験などを通して探究	的に関わり,科学的に探		
		験などに関する技能を身	し, 科学的に考察し, 表現	究しようとしている。		
		に付けている。	している。			
	(2) 生物の特徴	生物の共通性を理解	生物のもつ共通性の由	生物のもつ特徴として		
	(生物の特徴)	し,多様性があること理	来,多様性の由来につい	の多様性と共通性に関バ		
		解している。	て考察し,代謝での物質	をもつ		
		呼吸,光合成の内容を	の変化とエネルギーの出	生体内で行われる代謝		
		理解し、細胞、組織の観	入りの関係について考察	について興味,関心をも		
		察,酵素実験などに関す	する。	ち,主体的に観察,実験に		
	±	る技能を身に付けてい	観察,実験により規則	取り組み、科学的に探究		
		る。	性や関係性を見いだし	しようとしている。		
			て,適切な方法を用いて			
			表現している。			
後期	(遺伝子とそのはたらき)	遺伝情報を担う DNA	DNA が多様な情報を保	遺伝子という概念か		
期		の構造を理解し, タンパ	持していることについて	DNA という具体的な物質		
		ク質はアミノ酸の配列に	考察し,タンパク質の多	として理解されることに		
		よって決定されること,	様性との関係について考	興味・関心をもつ。		
		またその配列を指定する	察し,科学的に表現して	どのような過程でタン		
		ことによって,DNA が遺	いる。	パク質が合成されるのか		
		伝子として機能すること	体細胞分裂における	に関して意欲的に知る。		
		を理解している。	DNA の複製と分配の周期	としている。		
		試料から DNA を抽出	の意味を考察し, 細胞の	DNA がヌクレオチドを		
		する手法を身に付けてい	分化の関係を科学的に表	構成単位とし,その塩基		
		る。	現している。	配列で多様性がうまれる		
				ことに興味をもつ。		
	(3)ヒトの体内環境の維持	体内環境としての体液	体液とそれらのはたら	体内環境の恒常性のた		
	_ 2	と恒常性の維持について	きについて考察し,体液	めに,体液の塩分濃度や		
		理解している。	の循環についても理解す	水分量を安定に保つこと		
	7	腎臓と肝臓による尿の	るとともに,血液のはた	が重要であることに気っ		
		生成や多様な調節作用に	らきを説明できる。	き,腎臓や肝臓の構造と		
		ついて理解している。	腎臓と肝臓の構造と機	はたらきについて興味と		
			能について、恒常性に関	関心をもつ。		
			するはたらきを中心に考			
			察する。			

#### 令和6年度 岡山県立倉敷天城高等学校 理数科 1年 シラバス

教科名	科目名(校内名称)	単位数	教 材
理数	理数生物(理数生物)	2	教科書:生物基礎 [数研出版] 副教材:副教材:リード Light ノート生物基礎 [数研出版]

#### 学習のねらい

生物や生物現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1)日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2)観察,実験などを行い,科学的に探究する力を養う。
- (3)生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

### 授業形態アドバイス

など

授業形態:クラス単位での一斉授業です。

アドバイスなど:授業には、教科書、副教材(リードLight ノート生物基礎)を持参すること。

①予習…教科書をよく読み,授業プリントをもとに前回の授業の見直しをする。

- ②授業中…授業をよく聞き、内容をプリントやノートにまとめ理解するとともに、復習に活用できるようにする。
- ③復習…学習した内容に対応した問題(リード Light ノート生物基礎)を解く。
- ④考査を受けるまでにしておくこと…新編アクセス生物基礎の問題をすべて解くことができるように努力をする。
- ※ 実験にあたっては、注意をよく聴いた上で操作の目的を考えて積極的に活動するように心がける。

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	生物や生物現象についての基本	生物や生物現象から問題を見い	日常の様々な場面を振り返り,
評 価	的な概念や原理・法則などを理解	だし,見通しをもって観察,実験	生物や生物現象に主体的に関れ
の軸	しているとともに, 科学的に探究	などを行い,得られた結果を分析	り,見通しをもって科学的に探究
本	するために必要な観察,実験など	して解釈し,表現するなど,科学	しようとしている。
なる	に関する基本操作や記録などの基	的に探究している。	
の基本的な考え方	本的な技能を身に付けている。		
107			
	知識及び技能	思考力 科学的問題解決能力	学びに向かう力
育てたい生徒像	教養力	判断力	生きる力
(資質・能力) との関連	2 2	表現力	豊かな人間性
		協働力	
	考査	定期考査	課題の提出
主な	実験操作・結果	実験操作・結果	単元ごとの振り返りシート
評価方法	実験レポート	実験レポート	実験に取り組む態度
	小テスト	実験結果・考察の発表	

学期	学習内容 ( ):教科書内の項目	学習の到達目標			
2 3/1		知識・技能		主体的に学習に取り組む態度	
前期	(1)生命の探求	探究の進め方を理解し	顕微鏡を用いた観察,	生物や生物現象に主体	
703		ているとともに, 観察, 実	実験などを通して探究	的に関わり, 科学的に指	
		験などに関する技能を身	し, 科学的に考察し, 表現	究しようとしている。	
	-	に付けている。	している。		
	(2)生物の特徴	生物の共通性, 多様性	生物のもつ共通性の由	生物のもつ特徴として	
	(生物の特徴)	を理解している。	来,多様性の由来につい	の多様性と共通性に関ハ	
		呼吸,光合成の内容を	て考察し,代謝での物質	をもつ	
0		理解し,細胞,組織の観	の変化とエネルギーの出	生体内で行われる代詞	
		察,酵素実験などに関す	入りの関係について考察	について興味,関心を	
		る技能を身に付けてい	する。	ち, 主体的に観察, 実験に	
1		3.	体細胞分裂における	取り組み、科学的に探り	
	(遺伝子とそのはたらき)	遺伝情報を担う DNA,	DNA の複製と分配の周期	しようとしている。	
		タンパク質はアミノ酸配	の意味を考察する。	どのような過程でタン	
		列を指定することによっ	観察、実験により規則	パク質が合成されるのス	
		て,DNA が遺伝子として	性や関係性を見いだし	に関して意欲的に知る。	
		機能することを理解して	て,適切な方法を用いて	としている。	
			表現している。		
後	(3)ヒトの体内環境の維持	体内環境としての体液	体液とそれらのはたらき	体内環境の恒常性のため	
後 期		と恒常性の維持について	について考察し,体液の	に、体液の塩分濃度や	
		理解している。	循環についても理解する	分量を安定に保つこと	
			とともに、血液のはたら	重要であることに気	
		成や多様な調節作用につ	きを説明できる。	き,腎臓や肝臓の構造	
		いて理解している。	血糖濃度など,自律神	はたらきについて興味	
		自然免疫と獲得免疫の	経とホルモンが協同で作	関心をもつ。	
		機構とそれにはたらく細	用する調節のしくみにつ	生体防御のしくみに	
	₩	   胞の役割を正確に理解し	いて,概要を理解すると	いて興味と関心をもち	
			ともに,説明できる。		
	Vi e		;	探究しようとしている。	
	(4)生物の多様性と生態系	植生遷移の過程と遷移	バイオームの分布とそ		
			の分布に影響を与える環		
	ν		境要因について考察す		
		生態系における物質の		関心をもち、より深く	
LI CONTRACTOR		循環とエネルギーの流れ			
		を理解している。	物的環境と生物のかかわ		
			りや生物間の関係につい		
			て考え、特に生物どうし		
			のつながりについて的確		
			に説明できる。	0 /0	
	タンパク質合成の詳細、生態	N			